

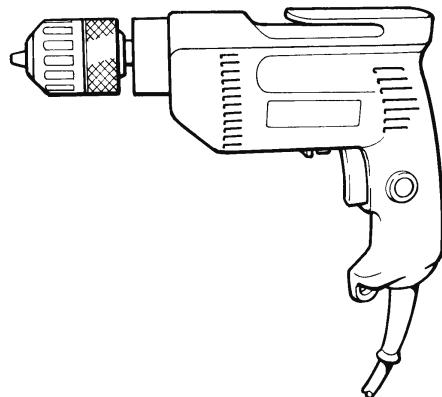


取扱説明書

10mmドリル

□ モデル 6408

(無段変速・正逆転両用)



二重絶縁

このマークを表示した製品は二重絶縁構造ですのでアース（接地）する必要はありません。

マキタ製品は電気用品安全法に基づく技術上の基準に適合、または準じて（電気用品安全法適用外の製品）製造されております。

このたびは10mmドリルをお買い上げ賜り厚くお礼申し上げます。

ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本機の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただいて、いつまでも安全に能率よくお使いください。ようお願いいたします。

なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。



主要機能

モデル	6408	
電動機	直巻整流子電動機	
電圧	単相100ボルト	
電流	5.6アンペア	
周波数	50-60ヘルツ	
消費電力	530ワット	
穴あけ能力	鉄工	10mm
	木工	25mm
チャック能力	0.8~10mm	
回転数	毎分0~2,500回転	
全長	261mm	
重量	1.4kg	

・改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

注意文の△警告・△注意・注の意味について

ご使用上の注意事項は△警告と△注意・注に区分していますが、それぞれ次の意味を表わします。

△警告：誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

△注意：誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、△注意に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

注：製品および付属品の取扱い等に関する重要なご注意。

安全上のご注意

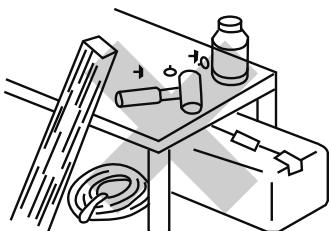
- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」をすべてよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

⚠警告

1.ご使用前に取扱説明書を必ずよくお読みください。

2.作業場は、いつもきれいに保ってください。

- ・ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。



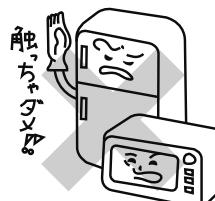
3.作業場の周囲状況も考慮してください。

- ・電動工具は、雨中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。
- ・作業場は十分に明るくしてください。
- ・可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。



4.感電に注意してください。

- ・電動工具を使用中、身体を、アースされているものに接触させないようにしてください。
(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)



⚠️警告

5.子供を近づけないでください。

- ・作業者以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
- ・作業者以外、作業場へ近づけないでください。

6.使用しない場合は、きちんと保管してください。

- ・乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または錠のかかる所に保管してください。

7.無理して使用しないでください。

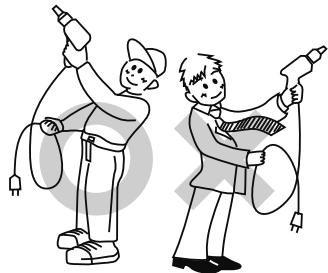
- ・安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。

8.作業に合った電動工具を使用してください。

- ・小形の電動工具やアタッチメントは、大形の電動工具で行なう作業には使用しないでください。
- ・指定された用途以外に使用しないでください。

9.きちんとした服装で作業してください。

- ・だぶだぶの衣服やネックレス等の装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがありますので着用しないでください。
- ・屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。
- ・長い髪は、帽子やヘアカバー等で覆ってください。



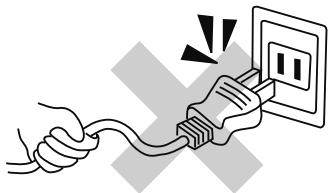
10.保護めがねを使用してください。

- ・作業時は、保護めがねを使用してください。
- また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。



11.コードを乱暴に扱わないでください。

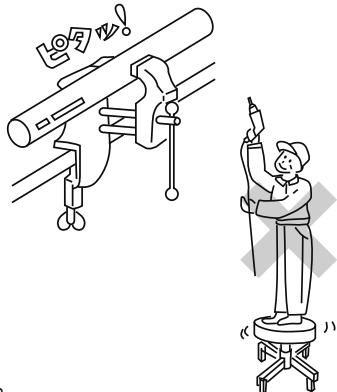
- ・コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
- ・コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。



△警告

12.加工する物をしっかりと固定してください。

- 加工する物を固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。



13.無理な姿勢で作業しないでください。

- 常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようしてください。

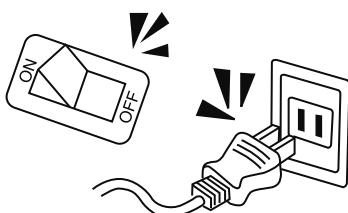
14.電動工具は、注意深く手入れをしてください。

- 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- 注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
- コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店または弊社営業所に修理を依頼してください。
- 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
- 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースが付かないようにしてください。

15.次の場合は、電動工具のスイッチを切り

プラグを電源から抜いてください。

- 使用しない、または、修理する場合。
- 刃物、といし、ビット等の付属品を交換する場合。
- その他危険が予想される場合。



16.調節キー やレンチ等は、必ず取りはずしてください。

- 電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチ等の工具類が取りはずしてあることを確認してください。

17.不意な始動は避けてください。

- 電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
- プラグを電源に差し込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。

18.屋外使用に合った延長コードを使用してください。

- 屋外で使用する場合、キャブタイヤコードまたは、キャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

△警告

19.油断しないで十分注意して作業を行なってください。

- ・電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- ・常識を働かせてください。
- ・疲れている場合は、使用しないでください。



20.損傷した部品がないか点検してください。

- ・使用前に、保護カバーや他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- ・可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
- ・損傷した保護カバー、他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店または弊社営業所に修理を依頼してください。スイッチが故障した場合は、お買い求めの販売店または弊社営業所で修理を行なってください。
- ・スイッチで始動および停止操作の出来ない電動工具は、使用しないでください。

21.指定の付属品やアタッチメントを使用してください。

- ・本取扱説明書および弊社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。

22.電動工具の修理は、専門店に依頼してください。

- ・本製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
- ・修理は、必ずお買い求めの販売店または弊社営業所にお申しつけください。
- ・修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

23.十分な、防じん対策や飛散防止対策をしてください。

- ・特に、人体に有害な成分を含む材料を加工するときは、注意してください。

24.アスベスト(石綿)周辺の環境下(除去作業含む)で使用しないでください。

- ・アスベストは、人体に肺がんなどの重大な健康被害を発症させる物質です。
- ・アスベスト(石綿)周辺の環境下(除去作業含む)で使用した本製品の保守・点検・修理は受付できません。

ドリル安全上のご注意

- 先に電動工具として共通の注意事項を述べましたが、ドリルとして、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

⚠ 警告

1. 使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。
 - ・表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に高速となり、けがの原因になります。
2. 作業する箇所に、電線管・水道管やガス管などの埋設物がないことを、作業前に十分確かめてください。
 - ・埋設物があると工具が触れ、感電や漏電・ガス漏れの恐れがあり、事故の原因になります。
3. 使用中は、振り回されないよう本体を確実に保持してください。
 - ・確実に保持していないと、けがの原因になります。
4. 使用中は、工具類や回転部、切粉などの排出部に手や顔などを近づけないでください。
 - ・けがの原因になります。
5. 使用中、機械の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店、または弊社営業所に点検・修理を依頼してください。
 - ・そのまま使用していると、けがの原因になります。
6. 誤って落としたり、ぶつけたときは、工具類や機体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
 - ・破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。

△注意

- 1.工具類や付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
 - ・確実でないと、はずれたりして、けがの原因になります。
- 2.使用中は軍手など巻き込まれる恐れがある手袋を着用しないでください。
 - ・回転部に巻き込まれ、けがの原因になります。
- 3.作業直後のキリや切りクズは大変熱くなっていますので、触れないでください。
 - ・やけどの原因になります。
- 4.高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。また、コードを引っかけたりしないでください。
 - ・材料や機体などを落としたときなど、事故の原因になります。
- 5.回転させたまま、台や床などに放置しないでください。
 - ・けがの原因になります。

注

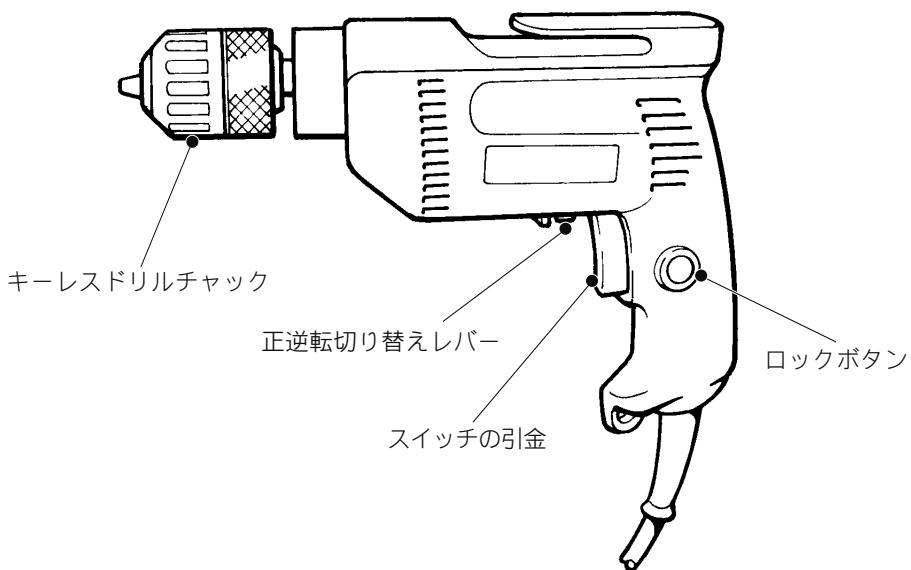
- ・電源が離れていて、つなぎコードが必要なときは、機械を最高の能率で故障なくご使用していただくために十分な太さのコードができるだけ短くお使いください。

使用できるコードの太さ（公称断面積）と最大長さの関係

コードの太さ（導体公称断面積）	コードの最大長さ
1.25mm ²	15m
2.0mm ²	30m

つなぎコードは本機のコードと同じような被ふくを施したコードを使用してください。

各部の名称および通常付属品



使い方

キリの取り付け、取りはずし方

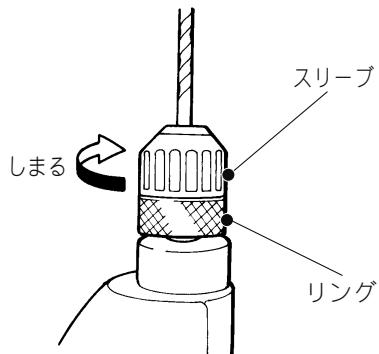
△警告

キリや付属品の取り付け・取りはずしの際は、必ずスイッチを切りプラグを電源から抜いてください。

・ プラグを電源につないだまま行うと事故の原因になります。

取り付け方

- ・ リングを握りスリーブを左へ回すとドリルチャックの先端のツメが開きます。
キリを差し込み、リングをしっかりと握りスリーブを図の矢印の方向（右）に回して強く締め付けてください。



取りはずし方

- ・ 取りはずす場合は、リングを握りスリーブを左へ回してゆるめ、キリを抜き取ってください。

使い方

スイッチの操作

△警告

電源にプラグを差し込む前に、スイッチが切れていることを必ず確認してください。

- ・スイッチを入れたままプラグを差し込むと急に動きだし事故の原因になります。

- ・スイッチは引金を引くと入り、離すと切れます。スイッチの引金を引いてからロックボタンを押し込むと、引金を離しても引金が固定され連続運転します。停止させるにはもう一度引金を引いてロックボタンが戻ってから、引金を離してください。
- ・スイッチは引金の引き加減によりお望みの回転数が得られます。

正逆転切り替えレバーの操作

- ・回転方向を替えるには、正逆転切り替えレバーを  側にすると右回転（正転）になり  側にすると左回転（逆転）になります。



注

- ・ご使用前に必ず回転方向を確認してください。
- ・正転・逆転の切り替えは、モータの回転が停止した状態で行ってください。運転中に切り替えますと故障の原因となります。

使い方

穴あけ方法

⚠️警告

穴の抜けぎわは、キリが折れたり、機械に大きな力がかかり振り回される恐れがあります。穴の抜けぎわを確認しながら慎重に作業してください。

- ・けがの原因になります。

キリを逆転させて抜くときは機械が振り回される恐れがありますので機械をしっかり保持してからスイッチを入れてください。

- ・確実に保持していないと、けがの原因になります。

- ・金属に穴をあける場合は、穴をあけたい位置にセンタポンチでクボミを作って、そのクボミにキリの先をあてがえば、キリの先がすべらず正確な位置に穴あけができます。
- ・穴あけ時にはキリに油（マシン油など）をつけて作業してください。

注

- ・機械を無理に押しつけて回転数を大幅に低下させることは避けてください。作業能率が低下するばかりでなく、機械の寿命も短くなります。

保守・点検について

△警告

点検・整備の際には必ずスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。

- ・プラグを電源につないだまま行うと、感電や事故の原因になります。

ご修理の際は

- ・修理はご自分でなさらないで、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。

881792B8
IWT

株式会社マキタ
愛知県安城市住吉町 3-11-8 ☎ 446-8502
TEL.0566-98-1711 (代表)